

はじめに



清流足羽川の堤防や県庁堀端の桜並木、白砂がまぶしい水晶浜、黄金色に染まる坂井平野、波の華が舞う越前海岸等々、例を挙げていけば限りがないほどに、いたるところで四季折々の風情を味わうことができる福井県に私たちは住んでいます。

また、県内外の方々に福井の良さをお尋ねしますと、水のおいしさ、空気のおいしさ、緑の豊かさなどを最初に答えてくれます。

しかし、こうしたことは、少し前までは、日本のどこでも当たり前のことでした。

今、私たちが環境に与える影響は大規模で、急速なものに性格も変化しました。

かつては、影響の範囲は小さな地域に限られていましたが、地球温暖化にみられるように今では空前の規模で地球自体を変えようとしています。何十年も何百年も要した変化が今は数年で生じているとも言われています。

こうした中であって、県では、美しい県土と快適な生活環境を確保するため、あらゆる施策を通じて環境の保全に努めるとともに、環境汚染の状況の監視に努めております。本県にある「良きもの、優れたもの」を大切に活かしながら、美しいふるさとの環境を保全し、県民が誇れる「夢あるふるさとづくり」を進めていくためには、県民の皆様お一人おひとりの取組みが非常に重要になってきております。

この環境白書は、本県における環境の現状や環境保全のための取組みと今後のあり方を中心にまとめたものです。この白書から、本県の誇れるところを知っていただきたいと思います。また、さらに誇れるふるさとにしていくために、何をすべきかを考えていただきたいと思います。県民の皆様が、福井の環境についてさらに関心を持ち、これからの日常での具体的な行動につなげていただき、誇りが持てるふるさと福井の創造にお力添えを賜りますようお願いいたします。

平成16年 3月

福井県知事 西川一誠